



第10回 RELO CLUB 全日本企業対抗ゴルフトーナメント  
「じゃらんゴルフCUPダブルス2014」  
関西地区予選会 競技規則



開催日：2014年2月8日（土）  
会場：城陽カントリー倶楽部東コース

企画／運営：SCORENET

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会（JGA）ゴルフ規則2014及び大会ローカルルールを適用する。  
カップインまでOKパット無しのノータッチ。6インチプレースも無しとする。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について競技委員会の裁定を最終とする。

3. ラウンド中に使用する球についての規則

本競技ではワンボール条件は適用しないものとする。

4. 移動

各競技者はラウンド中、乗用カートに乗車することができるものとする。

5. ホールとホールの間での練習禁止

ホールとホールの間では、競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上や、その近くではどのような練習ストロークもしてはならない。この条件の違反の罰は、次のホールに2打課せられ最終ホールにおいてはそのホールに2打課せられる。

（前半と後半のインターバル時での指定練習グリーンでのパッティング練習を除く）

6. 険悪な気象条件・日没などのため競技が中止になった場合

競技中止の時点で全チームが9ホールズを消化していれば、競技成立。

消化していなければ競技不成立とする。尚、9ホールズでの競技成立の場合はアウトスタートインスタートに分けて、それぞれの9ホールのスコアが最小のチームを1位チームとする。

タイスコアが生じた場合は、アウトスタートは9番から、インスタートは18番からのカウントバックにより順位を決定する。

7. タイスコアの場合

18ホールズ終了後、チームスコアが同じ場合はアウト・インどちらのスタートにもかかわらず18番ホールからのカウントバックにより順位を決定する。

なお、上位チームには同大会のダブルス2014決勝大会への出場権が与えられる。

（有資格チームを除く）

8. アドバイス

プレーヤーは同じチーム内のパートナー及びキャディからアドバイスを受けることができる。

なお他のチームのプレーヤーにアドバイスを与えたり、アドバイスを求めたりした場合には

JGAゴルフ規則第8条によりそのホール2罰打を付加する。

9. パートナーについて

自チームのパートナーはプレーヤーサイドの者とし、パートナー自身またはパートナーの所持品にボールが当たった場合は、自分自身の場合と同様に規則19-2により1罰打が課せられる。

10. 処置について

疑問のある場合は1ホールのプレー中に競技者が自分の権利やとるべき処置について問題をもった場合、その競技者は罰なしに第2の球をプレーすることができる。第2の球を打つ行動を起こす前に競技者は規則により許されれば、その球でのスコアを採用したいと思う球をマーカーに告げておくこと。どちらの球のスコアも同じであった場合を除き、競技者はスコアカードを提出する前にその事実を報告しなければならない。

※第2の球の処置をした場合は2つのスコアを記入し、スコアカード提出時に大会事務局の裁定をおおぐこと。

11. 空き時間の練習について

昼食時の空き時間において、練習グリーンでのパッティング練習は行っても構わない。

12. メンバー変更について

ダブルス2014の決勝大会出場権を得た場合のメンバー変更は本予選会と同じメンバーが望ましいが1名までの変更は可能とする。

《大会ローカルルール》

1. クラブに関しては、JGA付属規則IIの4c(i)のベンデュラムテストプロトコル(R&A内規)の上限を超えるスプリング効果をもつクラブヘッド(いわゆる高反発クラブ)の使用を禁止する。  
※当日の検査は実施しないが、プレー中もしくはプレー後に使用が発覚した場合失格となる。

2. 距離計測やホールレイアウトの確認

プレーヤーは距離計測やホールレイアウトを確認する目的でGPS式、レーザー式、音声式の距離計測器やコースナビゲーションなどをマーカーの確認を得た上で使用することができる。

※ マーカーへの確認はスタート前、スタート説明時など事前をお願いします。

※ 音声システムの機器は同伴者のプレーの妨げ、迷惑とならないようご注意ください。

2-a. 上記の機器を使用して得た情報の交換はアドバイスとはならない。

2-b. 使用する際にプレーを不当に遅延してはならない。

2-c. プレーヤーのプレーに影響する可能性のある他の条件(傾斜、風速、気温など)を計測する機能が付属されている距離計測器を使用してはならない。

※このローカルルールにおいて2-bの違反した場合下記の通りとなる。

・初回の違反 : 1罰打

・2回目の違反 : 2罰打

・3回以上の違反があった場合は競技失格とする。

《ゴルフ場ローカルルールで適応するルール》

※大会ルールとして変更している箇所を赤文字で示しています。

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭で標示する。ウォーター・ハザードは貴杭、ラテラル・ウォーター・ハザードは赤杭、修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を表示する。
2. 排水溝は動かさない障害物とする。
3. 電磁誘導カートの2本の人口表面を持つ軌道は全幅をもってカート道路とみなす。
4. 球がコース内の電線に触れたときは そのストロークを取消し、罰なしに打ち直さなければならない。このローカルルール違反の罰は2打。
5. ストロークプレーにおいて競技者はプレーを終えたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2打罰を加えなければならない。ただし、そのラウンドの最終ホールの時は競技者はそのホールで罰を受ける。
6. 上記以外は全てJ. G. Aゴルフ規則による。
7. ローカル・ルールの追加又は変更はクラブハウスに提示し、その日から効力が発生する。

《競技方法》

1. 18ホールズストロークプレーによって行い、チーム内各ホールベストスコアを採用する（フォアボール）
2. ティショットはチームに関係なく前ホールのベストスコア順で行う。  
スタートホールのティショットに関してはスタート表どおりの順番でプレーする。  
但し女性のいるチームに関してはその限りではない。  
男性と女性のティの位置が離れている場合は、安全上男性が先に打つこととする。  
※打球の順番の誤りについてのペナルティはない。
3. 原則として遠球先打でプレーする。
4. 男性はレギュラーティ（青）・女性はフロント②ティを使用する。

## 《競技上の注意事項》

### 1. 集合

スタート時間の10分前に所定の場所にてアテストシートの配布、ルールの説明を行う。  
スタート時刻に遅れた場合は失格というケースもあり、スタート説明を受けずにスタートすることはできない。

### 2. マナー

本大会ではプレーファーストを提唱しており、来場中及びプレー中は、企業に所属する社会人としての服装・マナーを遵守すると共に、スロープレーには十分注意しなければならない。  
前組との間隔を1ホール以上空けることのないよう注意すること。  
特別な理由がなく前組との間隔が1ホール以上空いた場合には、ペナルティを課すことがあります。  
(プレー時間目安：2時間15分以内)

### 3. 暫定球

OBや、球の紛失の可能性のある場合には必ず暫定球の処置を行うこと。

### 4. アテスト

スタート説明を行う際に大会用スコアカードを配布する。  
各選手はマーカーのスコアをスコアカードに記入すること。競技終了後、マーカーとスコアカードを交換し、各ホールのチームのスコア、チーム(2名分)及びマーカー(2名分)の署名が間違いなく記載されていることを確認の上、自分のスコアカードを提出すること。  
スコアカードは遅延無く提出されなくてはならない。  
大会当日の会場に最終成績が発表された時点で、そのチームのスコアカードを受理したものとし、それ以降はいかなる訂正・変更も認めないものとする。  
※過少申告は失格。多く申告した場合はそのスコアを採用する。

以上

## 《雪によるルール補則》

1. 雪はプレーヤーの選択でカジュアルウォーターかルースインペディメントとして扱うことができる。(定義12及び定義32)

### ①カジュアルウォーター(雪)からの障害

球が雪の中にあるか、雪に隣接されている場合及び、スタンスや意図するスイングの妨げになる場合、障害が生じたという。(規則25-1a)

### ②カジュアルウォーター(雪)からの救済

罰なしで、ホールに近づかず、雪の障害を避けられる場所で、その球に一番近い場所(ニアレスポイント)からワンクラブレンジス以内にドロップすることができる。もしも、球がバンカー内にある場合は、バンカー内にドロップすること。(規則25-1b)

### ③カジュアルウォーター(雪)での紛失球

球が雪の中に入ったことが分かっているか、ほぼ確実の場合は罰なしで、その雪のゾーンの外側を最後に横切った地点にあったものとみなし、上記の救済を受けることができる。(規則25-1c)  
雪の中に入ったかどうか分からない場合はロストボールと同様の扱いとなる。(規則27-1)

### ④ルースインペディメントの処置

ルースインペディメントとは、石や木の葉や木の枝のことで、プレーの邪魔になれば取り除くことができる。雪のかけらや溶けきれずに氷の球になったものもルースインペディメントとして扱うことができ、罰なしで取り除くことができる。(定義32)

以 上